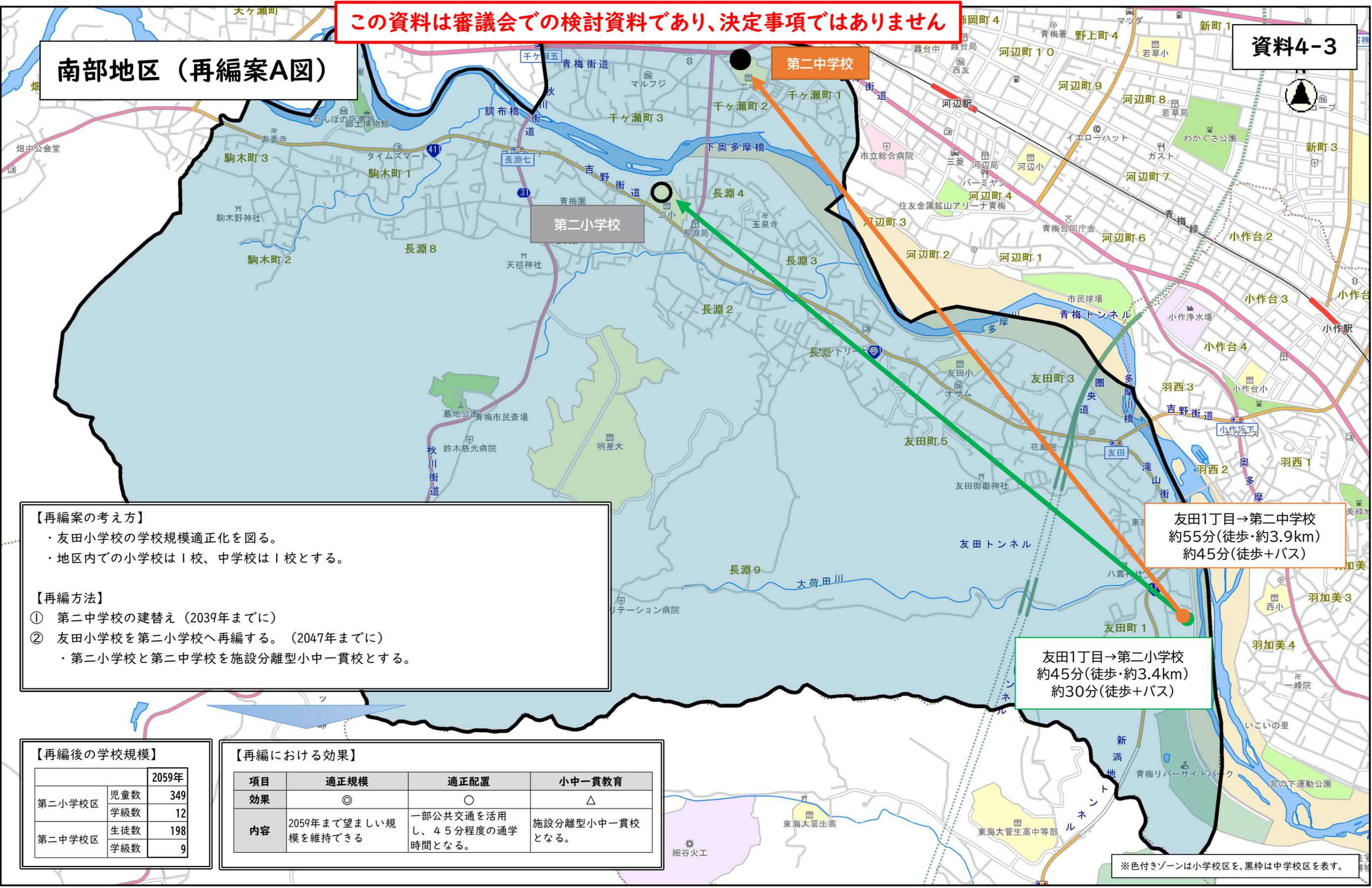


この資料は審議会での検討資料であり、決定事項ではありません

資料4-3

南部地区（再編案A図）



**【再編案の考え方】**

- ・友田小学校の学校規模適正化を図る。
- ・地区内での小学校は1校、中学校は1校とする。

**【再編方法】**

- ① 第二中学校の建替え（2039年までに）
- ② 友田小学校を第二小学校へ再編する。（2047年までに）
  - ・第二小学校と第二中学校を施設分離型小中一貫校とする。

友田1丁目→第二中学校  
約55分(徒歩・約3.9km)  
約45分(徒歩+バス)

友田1丁目→第二小学校  
約45分(徒歩・約3.4km)  
約30分(徒歩+バス)

**【再編後の学校規模】**

		2059年
第二小学校区	児童数	349
	学級数	12
第二中学校区	生徒数	198
	学級数	9

**【再編における効果】**

項目	適正規模	適正配置	小中一貫教育
効果	◎	○	△
内容	2059年まで望ましい規模を維持できる	一部公共交通を活用し、45分程度の通学時間となる。	施設分離型小中一貫校となる。

※色付きゾーンは小学校区を、黒枠は中学校区を表す。